

2015年9月30日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<http://csme.asuscomm.com/wp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、北川周子

1. 教育コンテンツ用サーバの運用開始

まだ一部不便な点がある（今後改善予定）が、教育用サーバ（CSMEサーバ）への授業用コンテンツアップロード（仮）受付を開始した。すでに数件の依頼を受けている。利用の際には、当センターへの申請が必要となるので、CSMEサーバの運用内規（<http://csme.asuscomm.com/downloads/NAIKI.pdf>）を一読の上、申請書（<http://csme.asuscomm.com/downloads/SHINSEISYO.pdf>）またはオンライン（<http://csme.asuscomm.com/mail/>）から申請して頂きたい。利用に関するサポートはセンターにて全面的に行うので興味があれば気軽に連絡して頂きたい。

2. Moodle(オープンソース LMS)での OSCE 学習用コース作成

CAT0（共用機構）の動画を元に、学生が自学自習できる「医療面接」コースを作成した。学習目標・到達目標は「正しい医療面接が出来るようになる」。面接の悪い例、良い例を確認しながら自習出来るようになっている。また自分たちで実際に医療面接を記録した動画をアップして、お互いにコメントすることも可能である。利用するには当センター（内線3068）への登録申し込みが必要である。多くの学生さんの利用を望む。

3. 教育 FD の開催

9月29日（火）の17:00～18:30、教育1号館1502教室にて、教育デザインの専門家（都竹茂樹医師：熊本大学政策創造研究教育センター教授）に効果的な授業の進め方についてご講演いただいた。学生を眠らせないためには、学生のニーズにあった内容（方略・シナリオ・ニーズ）の工夫と学生による作業が必要であるというお話があった。学生数名と教員合わせて49人の参加を得た。事後アンケートでは多くの教員の意識変容が見られた。

4. 北部九州の医科大学との教務協議会

9月28日（月）に博多都ホテルで、産業医大、九州大、福岡大、佐賀大、久留米大の医学教育関係教員と教務課職員が集まる教務協議会が開かれた（長崎大は今回欠席）。議題は分野別認証への取り組み、国試対策、成績不審者対策などについて約2時間、意見交換を行った。本学から、神田教務委員長、神代センター長、安達教授、それに教務課の藤木課長、長田課員の5名が出席した。今回は福岡大が幹事、来年は佐賀大が幹事を担当予定。

5. 熊本真和中学生徒の訪問

毎年、熊本真和中学の3年生がキャリア教育の一環として本学を訪れている。今年は9月29日に訪問を受けた。本学6年生の泉 弥成子さん（真和中・高出身）と安達教授が79名の中学生を前にキャリアガイダンスを行った。

以上